



三木鉄道廃線跡を歩いてみよう！

ハーブ薫る別所ゆめ街道コース

コース 榎山駅～正法寺古墳公園～愛宕山古墳～別所ゆめ街道～ハーブ工房みきヴェルデ～三木鉄道記念公園～三木駅(約10キロ・一般向)

歩行時間 約2時間50分

三木市の史跡と三木鉄道廃線跡「別所ゆめ街道」を歩いて、三木鉄道記念公園を目指します。田園風景の中に一直線に延びる街道に沿って咲いている花々を愛するのも楽しみのひとつです。

コースガイド

① 榎山駅(スタート)

改札を出て横断歩道を渡り右へ。すぐの三叉路を左へ、桜谷川沿いを歩く。県道18号線に合流したら左へ。山陽自動車道の高架を潜り「正法寺」信号で左へ。二軒目の民家横の坂道を上ると正法寺古墳公園。

約45分

② 正法寺古墳公園

「正法寺」信号に戻り、美囊川橋を渡り左へ。約20分ほど歩くと右手に愛宕山古墳の案内板。案内板に従い約5分で愛宕山古墳。

約20分

③ 愛宕山古墳

来た道に戻り右へ。別所ふるさと交流館を過ぎて先の茶色のガードレールを左に曲がると別所ゆめ街道。約40分歩くと左手にハーブ工房みきヴェルデ。

約50分

④ ハーブ工房みきヴェルデ

元の道に戻り直進。約40分で三木鉄道記念公園。

約40分

⑤ 三木鉄道記念公園

公園内のトイレ前の信号を渡り直進。未広橋を渡り切り右へ折れ、川沿いの道を歩き、福有橋で左に折れると三木駅。

約15分

⑥ 三木駅(ゴール)



正法寺古墳公園



三木市内で、現存する横穴式石室で最大規模を持つ1号墳を中心に、正法寺古墳の発掘調査で確認された古墳を復元し、古墳公園として整備されています。郷土学習の教材、ハイキングコースなどとして親しまれています。

ハーブ工房みきヴェルデ



ハーブ栽培地の一角にあり、収穫したばかりの新鮮なハーブを加工、販売しています。栽培中のハーブを觀賞したり、ハーブの収穫体験をしたり、バジルドレッシングづくりや香水づくりなどの加工体験もできます。

三木鉄道記念公園



旧三木鉄道三木駅の駅舎や車庫が、地域の交流拠点として生まれ変わりました。三木鉄道(旧国鉄時代を含む)で使われていた物品や写真を展示した鉄道を懐かしむ空間や農産物の直売所、地元食材を使ったお食事処などがあります。